

課題研究のシラバス（3年国際理数コース）

| | | | | |
|------|----------|---------------|----|-----|
| 教科名 | 科目名 | 年次 | 区分 | 単位数 |
| 課題研究 | 英語・数学・理科 | 3年 国際理数コース | 必修 | 2 |

| | |
|--------------|--|
| 目標 | <p>国際理数コースの特徴ある授業として、自然科学探求および科学英語講読の授業がある。課題研究は、これらの授業の最終学年の総まとめ的な実験・研修授業として行われる。各担当の教師（数学、理科（物理・化学・生物・地学）、英語）が生徒4～5名を受け持ち、各指導教師のテーマにそって実験・研修し、その研修成果を発表する。</p> <p>この間に、2年生までに習得してインターネットやメールの技術を利用して、調査・研究を行う。さらに、書く研修報告は研修報告会でその研修過程および研修結果を発表し、同時に習得したパソコンのワープロ技術を利用して、報告書を作る。</p> |
| 教材など | 特になし。 |
| 授業方法 授業形態 | 各担当者は生徒の研究・研修テーマにそって、実験やゼミナールを進めていく。この間、研究・研修に必要なコメントやヒントなどの示唆を与えて指導する。同時に、実験の失敗の原因などにも目を向けさせ、考察させる。そして、次なる研究・研修の更なる課題に挑戦させる。 |
| 成績評価の方法 | 各段階での研究・研修の取り組みやその学習姿勢や態度を評価するとともに、報告書の考察や意見などを重視する。 |

| 期間 | 時間数 | 研修・研究内容 | 学習のポイント |
|------------|-------|---|------------------------------|
| 4月上旬 | 2 | 各生徒と面談しテーマを与え、実験手順を相談する。 | |
| 4月中旬～下旬 | 4 | 与えられたテーマについて調査・研究して、それを報告する。その際、今後行う実験について助言も与える。 | 常に問題提起をし、想像力想像力を働かせたか |
| 4月下旬～6月上旬 | 10～12 | 予備実験および各研修 | 研究・研修の姿勢と態度 実験の準備や後片付け |
| 6月中旬 | 2 | 最初の経過報告 | |
| 6月中旬～7月下旬 | 4 | 予備実験を踏まえて、テーマ実験開始 | 研究・研修の姿勢と態度 実験の準備や後片付け |
| 7月下旬 | 2 | 中間報告会 | 発表時の姿勢と態度、質疑応答の説明 |
| 9月上旬～12月中旬 | 20 | テーマ実験継続および各研修のレポート作成 | レポートの内容、特に考察の部分やレジュメなどに重点をおく |
| 1月上旬 | | レポートの提出および反省会 | |